日本国憲法を私たちの手に取り戻す

Constitution of Japan



は武力の行使は、 実に希求し、 **人にこれを放棄する** 日本国民は、 国権の発動たる戦争と、 B権の発動たる戦争と、 武力による威嚇又正義と秩序を基調とする国際平和を誠 国際紛争を解決する手段としては、

れを保持しない。国の交戦権は、 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、 これを認めない。

# 私たち ます!

熱意により勝ち取ったものです。 援者の「憲法第9条を守りたい」という 提訴した原告約5700人と多くの支 原告だけのものではなく、全国11地域で に闘う上で、憲法第9条の存在ともども 権の基礎」と判断し、今後平和のため た。平和的生存権を「すべての基本的人 してくれました。この勝利は、名古屋の 貴重な「武器」となることを示唆し提供 反」という歴史的な判決を言い渡しまし 「自衛隊のイラク派兵は憲法第9条に違 2008年4月17日、名古屋高裁は

戦争体験があります。父が兵士として 中国で多くの人を傷つけたことを知った 訟」の原告になった理由の1つに、父の した。 私が「自衛隊イラク派兵差し止め訴 敗戦から14年経った中学生の時で その頃は、ただ父に対する不信感

> で悩みましたが、戦争はごく普通の人が 国家によって人権を奪われるシステムで 父は右耳の聴力を失いました。 2つ目に 軍隊内の日常化している暴力によって、 ったと理解するには時間がかかりました。 あり、父は加害者であり被害者でもあ 中国からの留学生の支援活動をす



控訴審判決の日、喜ぶ原告の市民たち(名古屋高裁前)

斬りつけられた傷あとが残っていると語 母の背中には、子ども時代に日本軍に る中で親しくなった南京市出身の学生が ったことです。

明確に判断したにも拘らず、政府は自 どに関わりましたが、判決から5年が どう向き合うべきか問い続けることにな とりが自分の主体性を発揮する生き方 の自衛隊派兵は「憲法第9条違反」と き進んでいます。名古屋高裁がイラクへ 議デモ、地域の人たちへのチラシ配りな と日本政府の対応に関する学習会、抗 さまざまな運動をしてきました。 り、その結果「憲法第9条を守る」と が求められているのではないでしょうか 共に生きる世界の実現のために、一人ひ 深い思索と行動で示すときだと思います。 CAの基本方針「イエス・キリストに学 法改正」を進めています。今こそ、YW 使」から「国防軍」を視野にいれた「憲 ころか安倍政権は、「集団的自衛権の行 衛隊派兵の検証もしていません。それど 経った今、日本は軍事化の道をさらに突 法廷の傍聴やイラク戦争の悲惨な実情 支援者、弁護士が自分の出来る範囲の いう強い信念を持つようになりました。 父の時代の責任に次世代の私たちは 裁判期間の4年間、法廷の内外で原告 共に生きる世界を実現する」を、

> めのころの愛から離れてしまった。 とがなかった。しかし、 名のために我慢し、疲れ果てるこ あなたはよく忍耐して、わたしの 言うべきことがある。 あなたは初 あなたに

(ヨハネの黙示録2章3-4節)

種

ができるからです。 思います。苦難の時、分かれ道に立っ とを知っている人は、幸いだと心から た時、その人はきっと、耐え忍ぶこと 正しいこと、善いこと、守るべきこ

耕される秘密の畑のように、さまざま うな気がします。 知れず耕される土壌の音が聞こえるよ につくられるのでしょう。ひっそりと な学びに勤しむ学生たちの姿から、人 正しさや善さを知る心は、いつの間

りにくいことの中に、しばしば大切な 怖くありません。 の何者かと出会えたなら、もはや何も そのために「闘う」ことができるほど てる人生は、他に何を失っても生きが ことが隠されています。それを掘り当 いのある、豊かな生に違いありません。 派手なことでなくても、地味でわか

どうか、そこから離れないように。 スさまの声が聞こえます。やわらかな たしに教えてくれます。強さよりも 土壌を耕す学生たちが、もう一度、わ 正しさよりも幸いな、初めのころの愛 …けれども、時折こんな風に、イエ

国際基督教大学教会牧師 北中晶学

名古屋YWCA会員 永山峰子

# 2013 夏のプログラム 参加者募集中

## ひろしまを考える旅 2013ご案内 被爆と被曝 ~ひろしまで考える平和の根っこ~

68年前の夏、広島・長崎に原爆が投下されました。そして2年前の3月11日には、東京電力福島原子力発電所の事故が起きました。現実として、私たちは被曝と向き合う暮らしを強いられています。

被爆地「ひろしま」の人だからこそ語ることのできる平和の大切さがあります。40年以上続いているこのプログラムに、 今年はぜひあなたが参加してください!

■日 時: 2013年 8月7日(水) 12:30 ~9日(金) 12:00 \*オプション参加の場合、8月10日(土) 9:00解散

■会 場:広島市文化交流会館

■スケジュール

8月7日 (水)	12:30 / 現地集合 → 開会 → 広島市平和記念資料館見学 → 交流会
8月8日(木)	フィールドワーク → 被爆証言を聞く → 基調講演・一般公開プログラム
8月9日(金)	ワークショップ → 閉会 → 12:00 / 現地解散 → オプション/①宮島へ ②岩国へ
8月10日(土)	チェックアウト → 9:00 / 解散

■対 象:中学生以上、このプログラムに関心のある方どなたでも。 ■定 員:85名(定員になり次第締め切ります)

■参加費: ●中学・高校生 2泊3日 22,000円/オプション参加 3泊4日 30,000円

◆ 大学生・大学院生 2泊3日 23,500円/オプション参加 3泊4日 33,500円◆ 一般 2泊3日 26,500円/オプション参加 3泊4日 37,000円

注1) 費用には、プログラム費・宿泊費・食費・フィールドワーク交通費・保険料が含まれます。

注2) 留学生参加費補助制度があります。詳細は日本YWCAまでお問い合わせ下さい。

注3)参加費のうち5,000円は申込金となります。

■申込方法:申込書をFAX・郵送またはメールで日本YWCAまでお送りください。費用は全額一括で、郵便振替でお振込ください。 郵便振替番号:00170-7-23723 公益財団法人日本YWCA ※振込通信欄に「ひろしまを考える旅」と記入してください。

■申し込み締め切り:2013年7月10 日(水)

■キャンセルについて:

7月31日 (水) まで/申込金 (¥5,000) を除いた参加費を返金。8月1日 (木) 以後/返金できません。

■ボランティアリーダー募集中!:

中学生・高校生参加者のサポートや、 プログラム運営をお手伝いいただきます。

資格:30歳以下の方。 募集人数:5名(先着順)

特典:参加費10,000円を補助いたします。

■お問合せ・申込書送付先:

公益財団法人日本YWCA(担当:萩尾)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11東京YWCA会館302号室 tel: 03-3292-6121 fax: 03-3292-6122 e-mail: office-japan@ywca.orjp

詳細は日本YWCAウェブサイトをご覧ください www.ywca.or.jp/

■一般公開プログラム: 基調講演「映像で訴える"ヒロシマの真実" ~次世代へのメッセージ~」

■講 師:田辺雅章さん(映画『爆心地〜ヒロシマの記録〜』製作、株式会社ナック映像センター代表取締役)参加費無料。ぜひお越しください。

#### 日韓文化交流基金助成事業

## 日韓ユース・カンファレンス 2013

「日韓ユース・カンファレンス」は、日韓の若者が両国に共通する問題をフィールドワークやディスカッションを通して共に考え・学ぶ国際プログラムです。

今年は、8月下旬に「原発」を テーマに韓国で 開催します。



■日 程:2013年8月22日(木)~26日(月) 4泊5日予定

■開催地:ソウル

■会議テーマ:原発 ■事前学習会:7月6日(土)~7日(日) 於)東京

■定 員:17名
■共 催:日本YWCA・韓国YWCA

■参加費:3万円(日本での事前学習会宿泊費、韓国での宿泊費・食費、渡航費、海外旅行保険料、 プログラム費等含む) \*渡航費は財団法人日韓文化交流基金より助成されます。

日韓関係が政治的に厳しい状況にあり、また朝鮮半島の緊張が報じられていますが、こうした時期だからこそ市民が交流し、率直な意見交換をする意義が深いと考えます。日本YWCAは、受け入れ先の韓国YWCAと緊密な連絡を取り合い、危機管理に十分配慮しながら準備を進めています。

詳細 www.ywca.or.jp

ご応募をお待ちしています!

憲法とした。第1回目の勉強会でない国』を選びますか」をキャッチる国』を選びますか」をキャッチる国』を選びますか」をキャッチる国がいいですか、『戦争しても、現代史勉強会「いもづる」

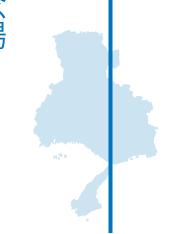
2012年11月、神戸YWCA 中和活動部では、日本国憲法と 自民党の憲法改正草案を比較し を考えた。そして、部員それぞ とか多くの人に伝えなければ! とか多くの人に伝えなければ! とか多くの人に伝えなければ! とが多くの人に伝えなければ! たが来議院選挙が近づく中、何 とがまた。そして、部員それぞ たいが、神戸YWCAホーム だが衆議院選挙では、自民党

に「今からが正念場!」である。 夏の参議院選挙が近づく中、まさがない。

神戸YWCA会員 寺沢京子

私たち国民が、それを許して良い筈を習っというべきもの」だと語られた。を有りというべきもの」だと語られた。を変すもので、法的には憲法改正のら覆すもので、法的には憲法改正のは、憲法学者の浦部法穂さんが、改







# 憲法審査会を傍聴しよう

戸YWCAのアドバイザーである

持たなければならないと思い、神

島本健二さんを囲んでの、

を中心とする改憲派が圧勝した。

私たちは確かな知識をさらに

習会も始めた。

国会の衆参両院には、多種多様な委員会が設置されています。 すべての委員会の審議を、誰でも傍聴する権利があります。それらの委員会の1つである憲法審査会は、2007年の国民投票 法の成立を受けて設置され、憲法改正を具体的に進めていく 場と位置付けられています。どのような審議がなされているのか、私たちの目で、耳で、足で、確かめましょう。

- ●審査会の日程は、開催からおよそ1週間前に確定します。
- ●傍聴ご希望の方は、日本YWCA事務所にご連絡ください。 審査会の日程が決まった時点で、随時ご案内いたします。
- ●衆議院は急ピッチに審議を進めており、ほぼ毎週木曜日、 午前9時~12時に開催。参議院は不定期開催です。

## 遠方からも意見を送ろう

#### 参議院憲法審査会 意見受付

手紙 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-16 参議院第二別館内 参議院憲法審査会事務局

Fax 03-5512-3925

メールフォーム http://www.kenpoushinsa.sangiin.go.jp/

#### 衆議院憲法審査会 意見受付

手紙 〒100-8960 東京都千代田区永田町1-7-1 憲法審査会「憲法のひろば」係

Fax 03-3581-5875

メールフォーム kenpou@shugiinjk.go.jp

# 憲法アクションに 参加しよう

日本YWCAは、2013年4月~7月まで、憲法を守り・活かし・広めようという皆様からのメッセージと写真を募集しています。写真とメッセージは、日本YWCAのフェイスブックに順次掲載していきます。

写真とメッセージは、office-japan@ywca.or.jpへメールでお送りいただくか、で自身のフェイスブックアカウントから、日本YWCAのタイムラインへご投稿ください。



日本YWCA フェイスブック www.facebook.com/YWCAJapan





## 本の紹介

# 『本当は憲法より大切な 米地位協定入門



前泊博盛/編著 創元社/発行 1,500円+税

神戸YWCA 松山YWCA

オリーブの木キャンペーン募金

杉山普 多田万里子

多文化共生ファンド

国際協力募金)

日本基督教団聖ヶ丘教会

東洋英和女学院卒業生評議員有志 東洋英和女学院中高部宗教委員会

同

金剛静慧

仁科謙太郎

ピースメーカーズファンド

女性が創る安全な社会のための寄付〜

上田ヨセフィナ

家が、 するほど、 れとも条約かの判断について議論 も、一国の憲法が優位にあるのは当 続きで結ぶことができる条約より 憲法は最高の効力を持つ「最高法 たり前なのに、なぜか日本では専門 諸外国では、憲法より簡単な手 」だと、学校でも習ったはずなのに。 日米地位協定が憲法より大切? 優位にあるのは憲法か、そ 法体系があやふやな状

なイメージがあるが、中身は至って ソフトで、分かりやすくテンポのよ に 4 0 0 から鱗の一冊だ。 ナリストとして蓄積してきた確か 歴史的な資料と、 どうしてそうなってしまったのか タから読み解く、 ページの分厚い本はハード オスプレイの表紙 編著者がジャー まさに目

かっていながらも、

そういうものだ

からと流しかけていた、

、なぜ、

い言葉であっと言う間に読めてしま

敬称略)

2013年2月2日~4月20日現在 レイチェル スマイルボックス

う。

米軍は日本にいるのか?」 「なぜ、 戦後70年たっても、 まだ

のか?」 「なぜ、 強引に進められようとしている 経済的利益のないTPP

のか?」 ただけで、 日本が、原発をやめられないのか?」 Q&A方式で構成されたこの本 「なぜ、 私たちの気に何となく引っか 基地ひとつ動かそうとし 原発災害の当事国である 首相が失脚してしまう

東日本大震災被災者支援募金

なぜ…を一気にひも解いてくれる。

編集部

## 子どもたちの 健康のために

今年の夏も、子どもたちの保養 プログラムを全国各地のYWCA で実施いたします。

一人でも多くの子どもの健康の ために、いま、皆様のお力が必 要です。

口座番号 00170-7-23723 加入者名 公益財団法人日本YWCA 通信欄に

「東日本大震災被災者支援募金」 とご記入ください。

鶴崎祥子 日本聖公会旭川聖マルコ教会婦人会 古河潤一 日本聖公会北海道教区婦人会 清水嶋孝 斉藤純子 神山妙子 牛島栄子 浅原由美 南阿蘇えほんのくに 山本貴美子 宮本久子 滕野尚子 杉原壽子 木村浩子 川尻泰子 江副富子 三井貞子 西島 日浦幸子 田中倍子 岸田晃子 河越良子 伊藤悦子 関口静子 塩尻和子 古西正子 大川孝子 内山佳子 仁木三智子坪田未沙子 山田久美子 岸田善三郎 田村恵美子 木田みな子 大西しげ子 上村兪巳子 泉谷五十鈴 五十嵐康子 武井真美子 有賀三奈ヱ

震災対策室日本キリスト教協議会エキュメニカルドイツプロテスタント教会社会奉仕協会 (2012年8月21日~ 支援モデル事業助成金豊中市被災者等の共同生活型就労

呉YWCAを支える会 元浜松YWCA会員有志 0422キリスト教会 沽動サポート募金」 「赤い羽根災害ボランティア・NPO 社会福祉法人中央協同募金会 東日本大震災被災者支援助成金 凶館YWCA 長崎YWCA **広島YWCA** 新潟YWCA 合同プログラム実行委員会 全国キリスト教連絡協議会外国人住民基本法の制定を求める 甲府YWCA 吳YWCA 熊本YWCA 松山YWCA 神戸YWCA

発行所 公益財団法人日本YWCA 〒101-0062 千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館302号室 Tel. 03 • 3292 • 6121 Fax.03 • 3292 • 6122 office-japan@ywca.or.jp www.ywca.or.jp

2013年4月20日現在 敬称略)

旬な情報 メルマガ登録 y-net@ywca.or.jp にお名前を送ってください フェイスブック www.facebook.com/YWCAJapan 発信しています

ご協力ありがとうございます

日本基督教団市川三本松教会 日本基督教団番町教会婦人会 教育委員会学園キリスト教 大震災被災者支援の会大阪女学院中学校・高等学校東日本 人阪女学院中学校・高等学校

富安邦子 皆川悦子乾康子 古西正子 〈

小川碧

とわの森三愛高等学校生徒教職員 東洋英和女学院中高部母の会 (有) クレセント 横浜共立学園 同

受講生一同近畿中国帰国者支援・交流センター

熊本実行委員会被爆ピアノチャリティコンサート ディープロジェクトタイの子どもたちに絵本を贈るサワ ケルン・ボン日本語キリスト教会

und Nassauプロテスタント教会ドイツHessen

編集発行人 石井摩耶子 偶数月1日発行 定価1部 50円 年間購読料 660円(送料込)

振替 00170-7-23723